

子や孫に誇れる“まち”づくり

吉村 のりあき

よしむら
範明

自由民主党 自民党こまつ
小松市議会議員
3期目



●那谷寺

吉村のりあき 市政報告 2022年11月号

昭和41年(1966年)3月8日 小松市那谷町生まれ 【趣味】スポーツ(SUP、野球など) 【家族】妻・子(3人)

- 小松市議会 [3期目]
 - 総務企画常任委員会 委員
 - 予算決算常任委員会 委員
 - 公共施設マネジメント検討特別委員会 委員
 - 倫理推進委員会 委員
 - 議会だより編集委員会 委員
 - 北陸新幹線建設促進議員連盟役員 理事
- 那谷寺観光協会 会長
- 鞍掛山を愛する会 会長
- 那谷児童クラブ 会長
- 那谷地区農業集落排水管理組合 組合長
- 石川県野球協会 副会長(小松支部長)
- 小松市野球協会 会長
- 金沢学院大学 後援会長
- 小松市スキー協会 副会長
- 小松市消防団第12分団 副分団長
- 小松南部ドーム野球連盟 顧問
- 小松市カヌー協会 相談役
- 社会福祉法人自生園 評議員
- 粟津温泉こども園 評議員
- 小松市バレーボール協会 常任理事
- 会社役員(吉村運送株式会社)

プロフィール

ごあいさつ

皆様にお支えいただき市議会議員となり12年が経とうとしております。昨年春には宮橋市政に刷新され、新しい小松が動き出しており、**子育て世帯向けには、見守りも兼ねて「赤ちゃん紙おむつ定期便」を開始し、**学校給食は完全無償化できるように進めています。**高齢者向けには、住み慣れた地域で支え合い安心して暮らせるよう、介護予防や施設の充実**などに取り組んでいます。

これからの小松は、北陸新幹線小松駅開業があり、空港と高速道路ICもある**地理的な好立地を活かしたまちづくり**を。魅力づくりとしては、開創1300年を超える**那谷寺は国内屈指の文化財であり、国宝指定を目指します。**産業面では、**企業誘致や農林水産業を支えます。**生まれ育った大好きな小松をより活性化させるため、

地域資源の活用と情報発信に取り組んで参ります。

最後に、8月の大雨により被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに、ボランティアや義援金にご協力くださいました皆様に感謝申し上げます。小松市では、住宅の修理費の支援や市税の減免など、早く日常生活を取り戻せるよう支援しております。

皆様からの日頃のご教授に感謝し、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



小松市議会議員

吉村 範明

◀ボランティア活動

発行元/お問い合わせ先

小松市議会議員 吉村のりあき

〒923-0336 小松市那谷町れ2

TEL/FAX. 0761-65-3572



ご意見・ご要望を
お聞かせください!

小松市政について、皆様の疑問や意見をぜひお寄せください。上記のFAXかメールへご連絡いただければ、小松市内でしたらどこへでも駆けつけます。お気軽にご連絡ください。

吉村のりあきの
日々の活動をもっと
知りたい方は



質疑・質問 (一部抜粋) の内容をご紹介します①

企業誘致について

吉村 日本海側の拠点となる空港、高速道路、新幹線駅という好立地を活かし、拠点の分散化を図るプロ野球球団及び企業を誘致してほしい。

回答(宮橋市長)

大変夢のある話だ。プロ野球をはじめプロチームの誘致に向け、チャンスのアンテナを張っていく。力強く成長する産業都市こまつの実現に向け取り組んでまいります。

地域優良賃貸住宅の計画について

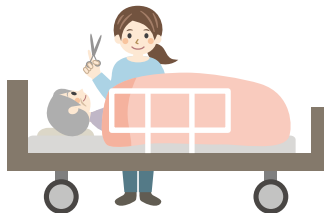
吉村 那谷校下をモデル地区として、子育て世帯・新婚世帯を対象とした地域子育て優良賃貸住宅の建設を要望します。

回答(宮橋市長)

公共供給型の住宅整備は、国に対して供給計画の作成が必要です。地域ビジョン作りの制度が固まった後、那谷地区においても共に進めてまいります。

訪問理美容サービスについて

吉村 在宅要介護高齢者の衛生状況や介護状況をより把握するため、訪問理美容サービスを年3回から6回に増やすべきです。



回答(予防先進部長)

理美容サービスなど支援事業は、課題やニーズを勘案しながら改善していきたい。

那谷寺を国宝にすべきだ

吉村 山上善右衛門が手がけた瑞龍寺(富山県)が国宝となっている。同氏の最高傑作と絶賛される那谷寺を国宝にすべく、行政をあげて取り組んでほしい。

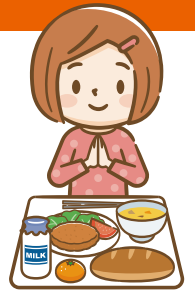


回答(宮橋市長)

国宝指定には、価値の高さを学術的に明らかにする必要があります。調査研究を積み重ね、歴史や文化も含めた価値が国内でも卓越した存在となるよう取り組む。

学校給食無償化について

吉村 完全無償化には継続的な財源(毎年4.9億円)と事業の持続が必要である。段階的に進めるよう求める意見もあるが、どのように進めるのかお聞かせください。



回答(宮橋市長)

- ①財源は事務事業の見直しにより確保する。
 - ②長期的には公共施設のマネジメント計画を策定して確保する。
 - ③中学校3年生から先行実施する。
- この事業は福祉的な側面もあり、多くの方に小松市を選んでもらうための先行投資と捉えております。

市債残高の状況について

吉村 令和2年度末の市債残高は、一般会計が650億円、全会計は1,189億円となっています。市債残高の推移について、一般会計、全会計別に教えてください。

回答(総合政策部長)

一般会計は駅周辺整備や小松ドーム建設等の大型事業の完了に伴い平成17年から減少に転じました。全会計では、平成22年から減少に転じました。

吉村 平成に入り、16年度までは年30億円ペースで市債残高が増加していました。特に多くの市債を発行した事業を教えてください。

回答(総合政策部長)

公共下水道事業(H1~20年度合計572億円)、小松駅周辺整備事業(H4~15年度合計169億円)、こまつドーム(H3~9年度合計63億円)、グリーンセンター(44億円)、サイエンスヒルズ(21億円)、ふれあい健康広場(18億円)、学校改築(H19~24年度5校合計15億円)です。

吉村 ①駅前周辺事業、②こまつドーム、③下水道について、借入額、償還推移についてお示しください。

回答(総合政策部長)

- ①駅前周辺事業は、償還期間が概ね20年となっており、H8年から主観開始、R5年度に償還完了予定です。
- ②こまつドームは、H7年から償還を開始、H29年度に償還完了しました。
- ③下水道はH9~20年に年40億円市債発行しており、償還期間は概ね30年です。

吉村

大型の事業が完了しているが、市債残高がここ数年横ばいです。インフラ整備や新幹線関連整備など、必要な投資があり、市債残高を減らしにくい状況が懸念される。今後の見通しをお聞かせください。

回答(総合政策部長)

今後の見通しとして、仮に過去10年と同程度の市債を発行していくと市債残高は横ばいを見込んでいる。有利な市債を活用するなど、健全財政のバランスをとる。



吉村

市債発行について、市長のご所見をお伺いします。

回答(宮橋市長)

昭和に整備された公共インフラの更新時期を迎え、市債発行も視野に入れている。単に更新するのではなく、市民ニーズに適合した規模と配置とし、将来にわたり質の高い公共サービスを提供する。

農業者稲作支援費について

吉村

農業の現状をお聞かせください。

回答(産業未来部長)

中食・外食産業で米の需要減少に伴い、米価が下落しております。また、資材価格も高騰し、農業を取り巻く環境は厳しくなっています。



吉村

農業者稲作支援の内容と対象者について説明してください。

回答(産業未来部長)

小松市在中の農業者に対し、令和4年の作付けに必要な稲の代金の一部を支援するものです。

吉村

支援金額について説明してください。



回答(総合政策部長)

10アール当たり2,250円(稲代の約25%)。JA小松市と合わせると3,600円(稲代の約40%)です。

吉村

1農家当たりの平均金額をお示しください。

回答(総合政策部長)

市内農業者700名を想定し、JA小松市の支援額も含め、単純平均で15万円程度です。



吉村

期待される効果をお示しください。

回答(宮橋市長)

農業者の生産意欲の向上と、強い農業の第一歩となることを考えております。

吉村

下落した米価の価格が上昇するまで、予算を確保してほしい。

回答(宮橋市長)

今回は一時的にコロナ対策として手当てした。引き続き、必要な施策を適宜適切に行い所得向上、生産性も高め強い農業を実現していきたい。

市議会は年4回の定例会(3月、6月、9月、12月)、必要に応じて臨時会が開催されます。会期の日程は決まり次第市内の公共施設やホームページに掲載されます。

議会はどなたでも傍聴できます。市役所の傍聴室(議会棟4階)で受付し傍聴券を受け取りご入場ください。なお、傍聴の際には決まり事がありますのでお守りください。

一般質問を手話通訳で傍聴することもできます。車いすでいらっしゃる方はあらかじめご来庁の日時がわかれば議会事務局までご連絡ください。

インターネットでは、本議会の生中継配信、録画中継を配信しております。ぜひご利用ください。(議会事務局 TEL.0761-24-8138)

市議会は傍聴できます



吉村くん

質疑・質問 (一部抜粋) の内容をご紹介します②

中学校の部活動地域移行について

吉村 特定の競技に有力な指導者が、異動により他の競技の指導をする事がある。部活動の顧問、副顧問は、どのようにして決めているのか、お聞かせください。



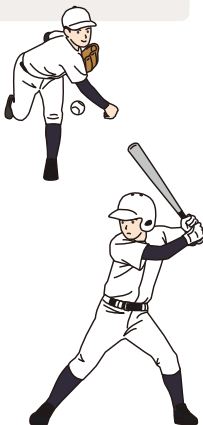
回答(教育長)

学校運営組織にて決めています。指導者の希望を聞いてはいるが、人数の関係により競技経験のない部活動を担当する場合があります。

吉村 指導者の勤務体系についてお聞かせください。

回答(教育長)

平日は放課後2時間、休日は3時間程度の活動をしている。水曜日と日曜日は休みにしているが、大会がある場合は土日とも勤務する場合があります。



吉村 部活動の勤務は、有償ですか？無償ですか？

回答(教育長)

平日は無償で、休日は1日2,700円を特殊勤務手当として支給しています。



物流サービス事業者を支援する「小松市貨物運送事業者支援金」について、市執行部と打ち合わせをし、制度設計を行いました。その他、これまで様々な事柄について市に提案して参りました。

吉村 技術を高めたい子ども達も多い。現在、外部指導者は？そして実績は？

回答(教育長)

顧問に競技経験がない場合もあり、外部コーチに委託する場合は多くある。運動部文化部合わせて現在81名に委託しています。

吉村 部活動を地域移行する方針についてお聞かせください。

回答(教育長)

2023年から2025年度末までの3年間を目処に、休日の部活動を段階的に地域移行を進めます。子ども達のニーズに合わせた活動機会の確保と教員の働き方改革の精神と捉えている。

吉村 地域移行の受け皿となる団体の確保についてお聞かせください。

回答(教育長)

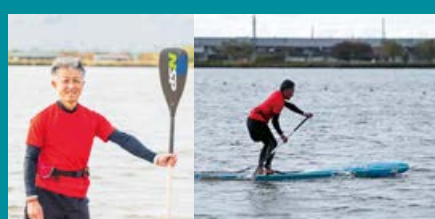
指導する団体、指導者、保護者負担について課題があり、現在国で検討されています。国の動向を注視する。

吉村 指導者をどのように確保するのか、現在の考えをお聞かせください。

回答(教育長)

指導者の確保については当面の課題と捉えている。人材を見つけて育てていく事も大事だと考えている。

吉村のりあき 日々の活動報告



SUP、野球など趣味を通して健康をテーマとした政策も大切にしています



チャリティプロレス大会 知事へ表敬訪問



台湾交流サミットの様子



消防の活動



小松市議会議員10年の表彰